

| | | | |
|--------|-----------------|----|------|
| 所 属 | 教育委員会 スポーツ健康課 | | |
| 担当(係)名 | スポーツ振興担当・選手強化担当 | 内線 | 3586 |

新 「ぎふ清流国体」に向けた競技力の向上と生涯スポーツの振興

| | | |
|---------------|--------------|--------|
| 1 事業費 | 【財源内訳】 | 【主な用途】 |
| 533,000 | 諸収入 3,280 | 下記のとおり |
| (前年度 609,000) | 一般財源 529,720 | |

2 背景・現状

健康で活力に満ちた社会を実現するために、県民のスポーツに対する関心を高め、生涯スポーツを振興する必要がある。平成24年開催の「ぎふ清流国体」はこれらの好機である。

3 事業目的

平成24年「ぎふ清流国体」に向けて、さらなる競技力向上を図るとともに、県民の体力づくりや豊かなスポーツライフの実現を目指した総合型地域スポーツクラブの支援など、生涯スポーツの振興を図る。

4 事業概要

競技力向上対策

新 ターゲットエイジ強化支援事業費 86,648 (交付金)
「ぎふ清流国体」時に少年の部の主力となる少年選手を重点的に強化するための強化合宿や遠征等の支援を行う。

・24国体特別支援事業費 104,986 (委託料)
国体で優勝や上位入賞が期待できる優秀な選手や企業・大学・クラブチームを強化指定し、合宿や遠征、大会参加等の支援を行う。

・国体強化対策費 99,491 (委託料)
国体開催種目40競技団体の合宿、遠征の支援を行う。

・強化指定交付金 76,274 (交付金)
中学・高校・クラブの実績のある運動部を指定し、合宿や遠征等の支援を行う。

生涯スポーツの振興

・総合型地域スポーツクラブ支援事業費 7,000 (委託料)
だれもがいつでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指して、平成26年までに総合型地域スポーツクラブを100以上設立(平成21年9月現在 57クラブ)することを目標に、指導者養成やクラブ運営の支援を行う。

(款)10教育費 (項)8保健体育費 (目)(2)体育振興費
(明細書事業名) 学校体育振興費・スポーツ振興費・競技力向上対策費
スポーツ競技力向上対策費